



開会式 審査委員長矢内清恭場長の挨拶

特集Ⅱ 第28回JAグループ和牛育成管理共進会

開催!!

10月30日(火)、福島県家畜市場にて第28回JAグループ和牛育成管理共進会を開催しました。この共進会は、JAグループにおける和牛改良の推進と和牛繁殖経営基盤の維持拡大に向けた意識高揚の場と位置付けております。各地域での予選会を勝ち抜き、選抜された各JAの代表牛62頭が早朝より集合し、それぞれ優等賞、グランドチャンピオン賞を目指して熱き戦いが繰り広げられました。

審査委員長である福島県農業総合センター畜産研究所 矢内清恭所長を中心に、厳正かつ公平な審査が行われた結果、栄えあるグランドチャンピオン賞は第5区JAふくしま未来大谷知徳氏より出品された親子牛が受賞いたしました。また、JA福島さくらが団体賞の栄誉を勝ち取りました。入賞した皆様方、おめでとうございます。

各出品区の優等賞首席牛入賞結果

出品区	名号	JA名	生産者名
第1区	とよ107	JA会津よつば	佐原 裕司
第2区	まなか	JA福島さくら	影山 郁雄
第3区	きゃさりん	JAふくしま未来	長澤 真二
第4区	ゆりこ4	JA福島さくら	高橋 将志
	たからこ		
第5区	みすず117	JAふくしま未来	大谷 知徳
	かすみ		

☆グランドチャンピオン賞

第5区
JAふくしま未来 大谷 知徳

☆団体賞

JA福島さくら

☆和牛審査競技会

一般の部 最優秀賞
JA会津よつば 岡島 裕
学生の部 最優秀賞
磐城農業高等学校 藤田 朱音



グランドチャンピオン牛の母牛と娘牛 大谷知徳氏

(敬称略)

特集Ⅰ 実践型・実証施設 菌床しいたけ イノベーション・イノベーションセンター 竣工!



菌床しいたけ発生室でのテープカット

れ、JA全農福島運営委員会の大橋信夫会長が施主代表で玉串奉奠を行いました。

式典では大橋信夫会長が「福島県産菌床しいたけの生産量が減少するなか、高品質・高収量を確保する栽培技術を実証し、生産者へ広く普及したい」とあいさつし、続いて、猪股孝二県本部長からの経過報告、来賓の方々からの祝辞、テープカットが行われ「菌床しいたけIVC」の完成を祝いました。

〈菌床しいたけIVC事業に（い）〉

- ①周年安定生産のための高品質・高収量の栽培技術確立と生産者への普及。
- ②生産者の労力を軽減するための菌床製造・供給。
- ③新規栽培希望者・後継者の育成のための実習受入。
- ④施設初期投資の軽減、安定



栽培用培養室



しいたけ発生室



簡易空調ハウス

栽培を行うための簡易空調ハウス賃貸事業（現在、福島県内7ヶ所のしいたけ生産農家に設置）。

菌床しいたけIVCは、県内生産者の所得向上と生産基盤拡大を目的としており、これまで行ってきたパッケージ事業とあわせて、生産から販売まで一貫して生産者の菌床しいたけ栽培をサポートしていきます。

- 〈施設のご案内〉
生産能力・菌床製造43万菌床/年間
主要設備…
- ①培地製造設備 高圧殺菌釜/1152菌床/回
 - ②自動袋詰機/400袋/時間
 - ③全自動接種機/650菌床/時間
 - ④出荷用一次培養室(1室)
 - ⑤栽培用培養室(3室)
 - ⑥しいたけ発生室(4室)
 - ⑦鉄骨ハウス/9×22m